



## 3けたのたし算

加法・減法の計算の仕方

組 番

名前

青森・岩手・宮城<sup>みやぎ</sup>の東北3県には、か去に  
大きなひがいを受けた明治三陸津波<sup>めいじさんりくつ なみ</sup>の石ひ  
が120き、昭和三陸津波の石ひが152き  
あります。

2つの津波にかんする石ひは、合わせてい  
くつありますか。筆算で計算しましょう。



### ☆ポイントチェック☆

津波ひがあるのは、か去に大きな津波があったしるしである。



## 3けたのたし算

加法・減法の計算の仕方

組 番

名前

青森・岩手・宮城の東北3県には、か去に  
大きなひがいを受けた明治三陸津波の石ひ  
が120き、昭和三陸津波の石ひが152き  
あります。

2つの津波にかんする石ひは、合わせてい  
くつありますか。筆算で計算しましょう。

$$\begin{array}{r} 272\text{基} \\ + 120 \\ \hline 392 \end{array}$$



過去に大きな津波被害を受けた場所には、その教訓を後世に残すために津波碑が多く建てられています。

写真の津波碑は岩手県釜石市の碑で、「地震があったら津波の用心せよ、津波があったら高い所へ逃げよ、危険地帯に居住するな」と記載されています。

先人たちも大きな被害を受けており、同じ被害を受けないためにも石碑に書かれているようなことが重要であることをご指導ください。

☆学校周辺、学区の津波碑、その他の碑などの探索  
(社会科・学区探検など)

☆ポイントチェック☆

津波ひがあるのは、か去に大きな津波があったしるしである。